

# 心ひとつに

弥富市立桜小学校  
学校だより  
No.27  
平成26年3月23日

## 多くの人に感動を与えた卒業式 来賓の方も感動で涙が

3月20日(金)、70名の6年生が本校から巣立って行きました。厳粛な雰囲気の中での卒業証書授与式では、大きな返事、規律正しい立ち振る舞いなど、6年生の最後の授業にふさわしい立派な態度でした。

交歓の部では、6年間の懐かしい思い出やお世話になった来賓の皆様、ご家族、地域の皆様、先生方への感謝の気持ちと未来に向かっての旅立ちの決意を力強く、凜とした表情で発表してくれました。

「感動しました。すごいです!」「この立場でなかったら、小学校の卒業式に出席できなかったけど、本当に良かったです。素晴らしかったです」と、卒業式終了後、校長室で来賓の皆様からお褒めの言葉を頂戴しました。式の最中には、来賓席で感動の余り、そつと涙を拭う光景が見られたほどでした。

5年生、6年生ともに合唱が素晴らしく、私たちの心に響く、大きな感動を与えてくれました。  
「日本一の合唱」を目標にがんばっただけあって、とても立派でした。

呼びかけの中で5年生と共に歌った「**未来への賛歌**」、そして、最後に歌った「**旅立ちの日**」の合唱は、力強く、しかも、曲想を考えながら丁寧に歌い上げ、きれいなハーモニーとなりました。今年の合唱は、レベルを高く設定して練習したので、完成度も高く仕上がり、きれいな歌声が体育館中に響き渡りました。きっと、保護者の皆様にも感動していただけたのではないのでしょうか。

また、在校生の代表として出席した5年生も、最上級生としてのバトンを引き継ぐ自覚と桜小の伝統を引き継ぐ意志を、力強い呼びかけと「ひろい世界へ」という合唱の中で表すことができました。この合唱も、高い音域にもかかわらず、きれいな声で歌い上げ、体育館中に見事な歌声を届けてくれました。

そして、式の最後には、6年生が「**あなたにありがとう**」という式次第にはない曲をサプライズで歌ってくれました。これは、6年生児童の発案によるもので、練習時間ありませんでしたが、会場の皆様に感謝の気持ちが伝えることができる、心のこもった歌声でした。この合唱には、5年生も呼応して加わり、さらに、力強いハーモニーとなりました。5年生が加わることを知らなかった6年生には、心強く、嬉しいサプライズとなったことと思います。

第57回弥富市立桜小学校卒業式は、多くの方々に大きな感動を与える素晴らしいものとなり、桜小学校の歴史に新たな一頁を創造してくれたことと思います。ありがとうございました。



卒業証書授与



心を込めた合唱



サプライズ曲「あなたにありがとう」